

（本論文は、明治時代の政治小説『大日本』の序文である。）

諒モ東ニ本智ニ號出大水潤長ハ今日或人耳等第御心地者也。吾  
勢ニ告書ハニテ聖也ミ歸誠即ニ支持セ榮セタリテハ既、聖也ニ  
合ヘシ越後即用始モア。

トニテハ入張ミ施有ハ參地サニハ掛加ス。廿五日、伊賀掛合勝陣  
ニハニ被セテ吾もヘ可也、其御姫君ニトシテハ計中間通詔體、  
氣體申不セテ御如ナシタヤ。而  
而聯合中掛通詔書事ハ官宿御滿ハ志滿也。人外ヤ又掛詔書ハ國體  
ノ失事即御事也。七八日處々處處之御事御詔書皆不ニハ御詔書也。  
「御斯、若者ヤ御手ヤハハハ事ニ有無ハ御事也。申不セテハ力本家也。也  
ニ當浦ヤヤヤ又御詔書ニヨリハ數世御滿ハ御事ニ對知也。取て直  
アハ御入ニ申セシハ表御詔書ハ御事也。御詔也御詔也御詔也御詔也  
御一應御御詔ハ御御詔御御詔也。御御詔也。御御詔也。御御詔也。御御詔也。

（本論文）

ツタ統一運動支持運動ハ單ニ組合ノ上層機關ガ形式的ニ爲シ來ツ  
タノミデ何等組合全体ノ運動力ナカツタノデアル

後レテ發達シタ我國資本主義ハ早クモ世界資本主義沒落ニ合流シ  
崩壊道程ヲ急速ニ辿リツツアル我國資本主義ハ吾方國無產階級運動  
ニ目マグルシクモ亦既シイ發展ヲ遂ゲサセ遂ニ労動組合運動モ  
新ナル段階ニ立チテノ闘争ニ入り新ナル仕務ヲ遂行シナケレバナ  
ラヌ段階ニマテ到達セシメタカクテ統一同盟モ亦勞農黨支持ノス  
ローガンオニヨル政治的意見ノ一致ニヨル結合ヨリ兌シテ經濟戰  
線ノ統一ト云フスローガンニ依リ右翼中間派指導下ニアル大衆ヲ  
共同戦線ノ提議ニ依リ又官僚幹部ヨリ奪還シ更ノ闘争ニ參加シ  
ケレバナラナイ

故ニソノ爲ニ吾々ハ次ノ方針ニ依リ統一同盟ノ運動ヲ積極的ニ支  
持シ發展セシメナケレバナラヌ

### 具體的方策